



漆サミット 2015 -文化財建造物への国産漆 100%利用に向けて-

ポイント

国産ウルシの増産・利用に向けて、漆を市民に広く知っていただくため、シンポジウム・創作体験・文化財修復現地見学会を行います。

概要

国立研究開発法人森林総合研究所は、東京藝術大学漆芸研究室と共催で、平成 27 年 12 月 4 日（金）～12 月 6 日（日）に、漆サミット 2015 を下記のとおり開催します。

記

1. 日 時：12 月 4 日（金）13:00～20:00
12 月 5 日（土）10:00～17:15
12 月 6 日（日）10:30～15:00
2. 場 所：12 月 4 日、5 日 明治大学リバティタワー（東京都千代田区）
12 月 6 日 日光東照宮（栃木県日光市）
3. 内 容：基調講演、パネルディスカッション、講演会、ポスター発表、創作体験、日光東照宮修復の見学
4. 参加費：創作体験は 1,200 円、日光東照宮修復の見学は 1,300 円、その他無料

問い合わせ先など

研究推進責任者：森林総合研究所 研究コーディネータ 河原孝行
研 究 担 当 者：森林総合研究所 東北支所 産学官連携推進調整監 田端雅進
TEL：019-648-3950
広 報 担 当 者：森林総合研究所 企画部 広報普及科
TEL：029-829-8135

本資料は、林政記者クラブ、農林記者会、農政クラブ、筑波研究学園都市記者会に配付しています。



背景・経緯

文化財修復に不可欠な国産漆について広報・普及するため、平成 22 年に第 1 回漆サミット、平成 23 年に漆サミット 2011、平成 24 年に漆サミット 2012 と漆サミット 2012 in 浄法寺、平成 25 年に漆サミット 2013 in 輪島、平成 26 年に漆サミット 2014 in 京都の計 6 回の漆サミットを開催しました。過去 6 回の漆サミットにおいては、ふるさと文化財の森「浄法寺漆林」、「夜久野丹波漆林」や「浄法寺漆」、「夜久野丹波漆」を紹介するパネル展示、漆掻きのパネル展示、文化財と漆に関するビデオ紹介及び「浄法寺漆」を用いた漆芸作品や漆器の紹介を行いました。また、「漆の魅力」に関する講演を開催した他、「ウルシ林見学会」と「漆掻き体験」等を行いました。さらに、漆の品評会「共進会」を行い、基調講演「文化財修復に果たす日本産漆の役割」とパネルディスカッション「文化財の保存修復と日本産漆」等を行いました。今年も文化財修復に不可欠な国産漆について広報や普及を行うため、漆サミット 2015（第 7 回漆サミット）を明治大学と日光東照宮にて行います。

内容・意義

（内容）

本サミットでは①文化財建造物への国産漆 100%利用に向けての基調講演とパネルディスカッション、②「縄文時代における接着・塗装材料として漆」に関する講演会、③ワークショップ「国産漆と金で飾るアクセサリ創作体験」、④「日光東照宮修復への国産漆の利用」に関する講演と現在修復中の現場見学を行うほか、「漆」をめぐる学際的な最新の研究成果等のポスター発表やふるさと文化財の森「浄法寺漆林」や「浄法寺漆」に関するパネル・作品展示を行います。

（意義）

本サミットを開催することにより、浄法寺漆が日光東照宮など文化財建造物保護に欠かせない貴重な資源であることが全国的に浸透し、浄法寺漆林や浄法寺漆の重要性が広く認識されることが期待されます。また、普及啓発の場として地域のウルシ林を活用することにより、地域住民の関心度が高まるほか、次代を担う子供たちの世代から漆に対する興味や関心を抱かせることができます。

別紙

「漆サミット2015」プログラム

第1日 12月4日（金）明治大学リバティタワー15階 1151教室

13:00～13:30 開会式

13:30～14:30 基調講演「文化財修復および制作における国産漆の活用」

講師：重要無形文化財「蒔絵」保持者（人間国宝）室瀬和美

14:30～17:30 パネルディスカッション「文化財建造物への国産漆100%利用に向けて」

文化庁文化財調査官 清永洋平

林野庁経営課特用林産対策室長 長江良明

九州大学大学院農学院准教授 渡辺敦史

NPO壺木呂の会理事長 本間幸夫

小西美術工藝社専務取締役 岩本 元

18:00～20:00 懇親会 明治大学リバティタワー17階「スカイラウンジ暁」

第2日 12月5日（土）

10:00～12:00 講演会「縄文時代における接着・塗装材料としての漆」

明治大学リバティタワー14階 1143教室

森林総合研究所 木材特性研究領域チーム長（樹種識別担当）

能城修一

前東京大学教授

吉田邦夫

国立歴史民俗博物館助教

工藤雄一郎、千葉敏朗

13:00～14:00 ポスターセッション&展示見学

明治大学リバティタワー14階 1144教室

14:00～17:00 ワークショップ「国産漆と金で飾るアクセサリ創作体験」

明治大学リバティタワー15階 1155教室

講師：東京藝術大学教授 三田村有純

講師 青木宏懂

助手 今井美幸、増村真実子

14:15～17:00 講演会「漆文化と技術」

明治大学リバティタワー14階 1143教室

森林総合研究所東北支所 産学官連携推進調整監 田端雅進

竹内工芸研究所代表 竹内義浩

岩手県二戸市うるし振興室主任 内田美央子

（地独）京都市産業技術研究所理事 大薮 泰

明治大学理工学部教授 宮腰哲雄

17:00～17:15 閉会式

第3日 12月6日（日）日光東照宮見学

集合場所・時間：東武日光駅 10時、バスで講演会場に移動

10:30～11:30 講演会「日光東照宮修復の歴史と国産漆の利用」

（財）日光社寺文化財保存会漆塗専門技術主任 佐藤則武

13:00～15:00 日光東照宮修復見学